



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2020年9月1日朝刊

新型コロナウイルス感染症の拡大で来夏に延期となった東京五輪の聖火が31日、東京都新宿区の「日本オリンピックミュージアム」内の展示台に設置された。高さ約30センチ、重さ約1・8キロのランタンの中で燃えており、9月1日から11月1日まで一般公開される。大会組織委員会によると、聖火は、これまでは東京消防庁の施設で管理していた。

聖火「選手の心の支えに」

五輪博物館で公開

31日に行われた式典では、日本オリンピック委員会（JOC）の山下泰裕会長が、組織委の森喜朗会長からランタンを受け取り、展示台に設置した。山下氏は「コロナ禍の中で、五輪、パラリンピックを目指す選手は、非常に不安を抱えながら日々トレーニングに励んでいると思う。この聖火は、そういった選手の心の支えになると確信している」とあいさつした。

TOKYO 2020 OLYMPIC TORCH RELAY



日本オリンピックミュージアムで一般公開される、東京五輪の聖火がともるランタン。31日午後、東京都新宿区

①東京五輪の聖火はどこに展示されていますか。

（東京都新宿区の）日本オリンピックミュージアム）

②聖火はどのような形で展示されていますか。

（ランタンの中で燃えている聖火を展示している。）

③この聖火を見て、五輪やパラリンピックを目指している選手はどのような思いを持つと考えますか。

また、あなた自身はこの聖火を見て、五輪やパラリンピックにどのような期待を持ちますか。記事を参考に、それぞれ30字以内で書きましょう（句読点を含みます）。

▽選手の思い

（例）開催に対する不安もあり、聖火は希望の灯と思えるだろう。（27字）

聖火の燃える炎に力を与えられ、努力を続けようと思うだろう。（29字） など

▽あなたの期待

（例）選手たちの努力が思う存分発揮できる最高の舞台になってほしい。（30字）

聖火が燃え続ける限り、選手を応援する私たちの思いは消えない。（30字） など

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

（小学校高学年～中学校／道徳、総合）